

ユネスコ「世界の記憶」グローバル・ポリシー・フォーラムの開催について

1. 趣旨

文部科学省がユネスコ「世界の記憶」に対し拠出している日本信託基金（JFiT）において実施される協力事業として、これまで2回にわたり、グローバル・ポリシー・フォーラム（GPF）が開催されているところ。今年、ユネスコ「世界の記憶」が30周年の節目の年を迎えることを機に、文部科学省ではJFiTドナーとしてユネスコと協力しながら、第3回目となるGPFを日本（東京）で開催し、諸外国の専門家を招聘して、国内における「世界の記憶」事業の認知度の向上を図るものとする。

2. 概要

- (1) **日 程**：2022年11月21日(月)～22日(火)
- (2) **場 所**：京王プラザホテル
- (3) **対 象**：記憶機関職員、加盟国の政策決定者（ユネスコ代表部、ユネスコ国内委員会、関係省庁）、危機にある記録遺産・文化遺産や減災など関係領域の専門家、IFLA・ICA・ICOM等の国際機関、「世界の記憶」ナショナル・コミッティ、その他関係者
- (4) **開催形式**：対面(100名程度)及びオンライン(900名程度)のハイブリット形式
- (5) **テーマ**：「危機にある記録遺産のよりよい保存にかかる国際協力の強化」
(Enhancing International Cooperation to better Safeguard Documentary Heritage at Risk)
- (6) **パネル展示**：会場前ホワイエ及び会議専用プラットフォームにて、「世界の記憶」に国際登録／地域登録されている日本の記録遺産計8件、及び現在推薦中の記録遺産2件にて、ミニ展示を開催

3. プログラム

詳細は別紙プログラム案を参照。

日	午前／午後	内 容
11月21日(月)	午後	視察（国立公文書館及び東京文化財研究所）
	夜	レセプション
11月22日(火)	終日	GPF開催

4. 今後のスケジュール等

- 8月中 登壇者の調整
- 8月末～9月上旬 会議専用プラットフォームオープン
参加登録開始予定

※ 広報の範囲、方法等は今後の課題

以上